

# 鯖はね釣漁業試験並びに漁場調査

井山柄雄・大島正秀・大熊達之助・佐藤 実・磯崎庄八

## 1. 趣 旨

本県に於ける沿岸漁業は資源の枯渇に依り底曳網漁業は退廃し且沿岸に来遊する鯖は近年特に減少し鯖旋網漁業は不振の一途を辿つた。一方秋刀魚漁業も往々魚価の安定性を欠く事があり又東北海区常盤海区豆南海区に於ける鰹鱈長釣漁業も近年漁獲に稀薄な傾向を示しこれに伴つて採算性に至難な点がある為これら漁業の企業を安定確保する一環として昭和29年度より鯖はね釣漁場を開拓するため調査操業する事になつた。

## 2. 方 法

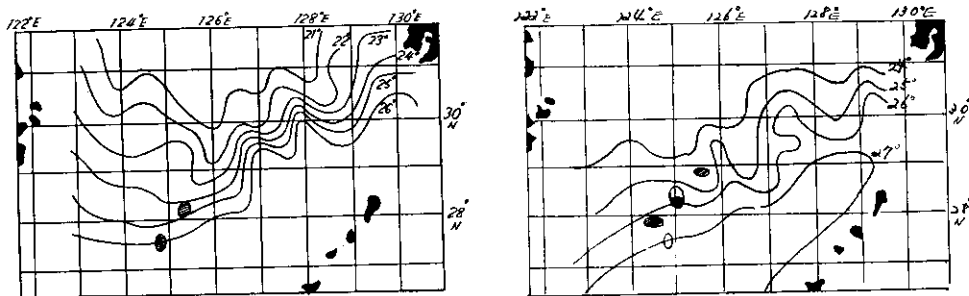
使用船 平和茨城丸 57吨05 180馬力  
海 区 東支那海海区 薩南北部海区 茨城県沖合海区  
乗組員 調査員1名、船長以下25~28名  
漁 具 鯖はね釣漁具

## 3. 東支那海海区調査結果

### (1) 春期海況漁況

昭和29年度

主な漁場 6月下旬 黒潮本流は黄海からS~SEに張り出す低温な水温に圧迫されその主流は薩南海

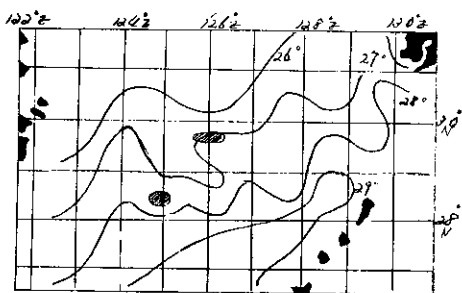


区を列島線に沿つて蛇行し乍ら北上している。表面水温はその影響を受けて西に低く東に高くなつていゝ模様である。漁場は27°-30°N 124°50'E 28°-29°N 125°-20'E附近を中心とした二漁場に別れ漁獲水温は23°~25.5°Cであつた。

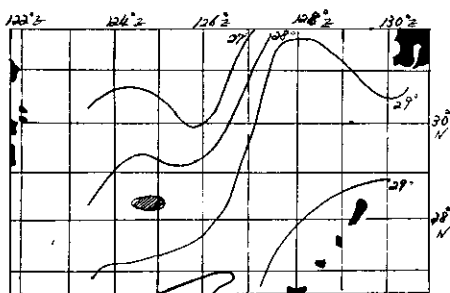
7月上旬 黒潮本流の主流は益々昇温し一般に2°C程度の高目を示すに至つた。一方黄海から張り出す低温の水帯も暖流勢力増強のため劣勢となり当海区に於ては21°~22°Cの水帯は全く認められなくなつた。主漁場も前旬と大差なく27°-30°N、124°-50'E附近を中心に展開され北部漁場は28°-30°N 125°Eで展開された。漁況は次第に下り気味となり一般各船も7~10日の操業で1000貫~4000貫程の漁獲であつた。

7月中旬 本旬も前旬と同様に2°~3°C昇温した黒潮本流が台湾SEより列島線に沿つて北上している模様であるがその幅が極めて広がつた為潮境は左程認められなくなつた。南北に別れた漁場も殆んどその位置をかえず操業されているが漁は次第に減少しつゝある状況であつた。

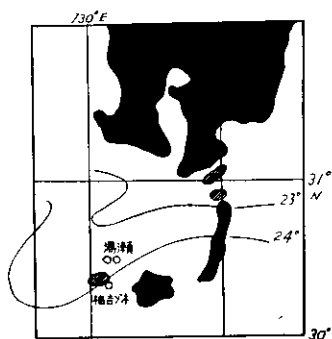
7月下旬 本旬に入り漁模様は急激に低下し東支那海漁場を切上げる船も多数認められた。東海全般に亘つて急激に水温の上昇が見られ夏型となつた。出漁範囲は28°-30°N 125°E附近で漁獲水温は27.5°Cであつた。



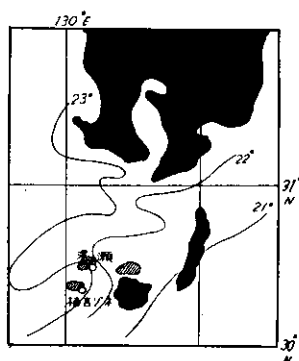
5 月中旬



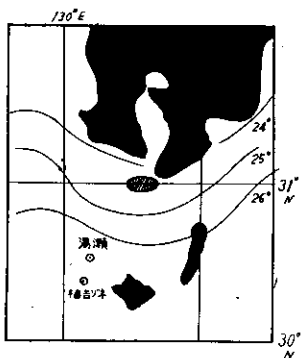
5 月下旬



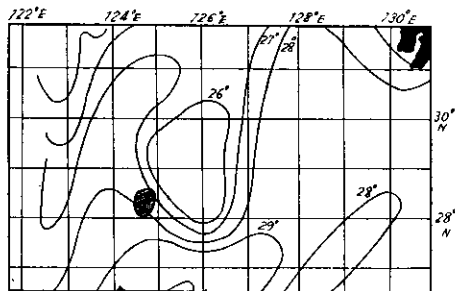
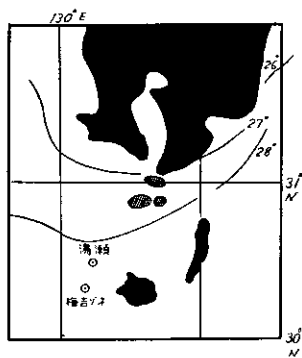
6 月上旬



6 月中旬

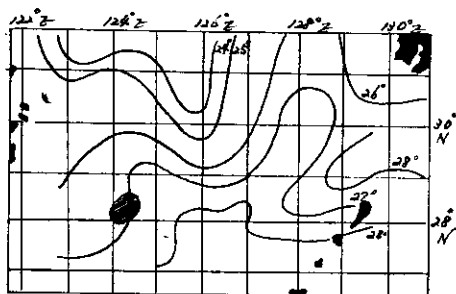


6 月下旬



(2) 秋期海況漁況

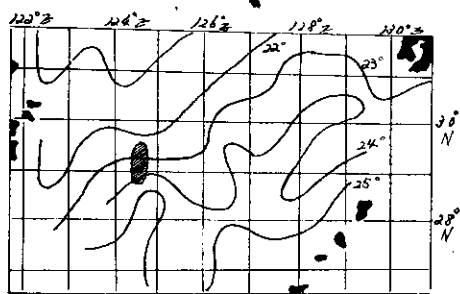
昭和29年度



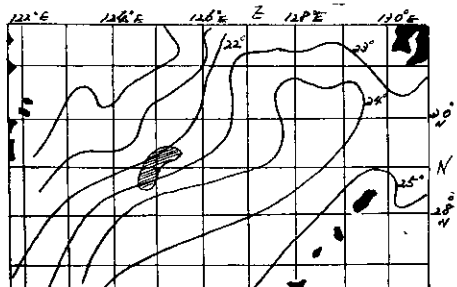
ている。漁場はやゝ北上し 29°N124°-30°E 附近を中心として南北に展開されている。

11月中旬 対馬暖流域は異常高温の続いた昨年同期に較べて余り変らない冷水域も発達して来たが氾濫水が 124°E線迄張り出している。暖流の突込みは増大した。漁場水温は 22°~22.5°C で 28°-40′~50′N 124°-40′E が主漁場である。

11月下旬 黄海冷水は 29°N 124°~125°E 迄その勢力を増大した。東海漁場の 28°-40′N 124°-40′E 附



125°N~40′E 附近に漁があり、次第に SW 寄りに移動し 27°-30′N 124°-10.5′E が中心となった。漁獲水温は 19.8°C。



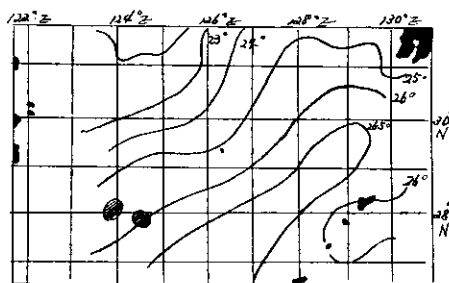
11月上旬 東支那海の水温は降下激しく高目の続いた昨年より可成り低い。今旬に入つて黄海よりの冷水が張り出した為大陸に近い漁場は先旬から 3°C 以上も降つた。潮目は濟州島NWの 125°-30′E 34°Nから 32°N

10月中旬 東海北部の冷水域及びその一帯の水温の降下は激しいが漁場附近では水温の変化は少く 1.0°~1.5°C 低目である。漁場は 28°40′~50′N 124°-40′E を中心として展開されている。

10月下旬 27°-50′N124°-30′E に好漁があり漁獲水温は 24°C~24.5°C でやゝ南へ下つた模様である。

11月上旬 総体的に半年より水温高く 28°N 124°-40′E 附近に暖流の突込みが認められた。

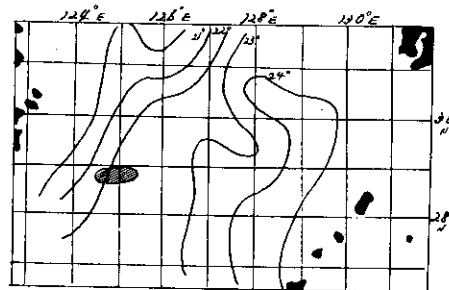
漁場水温は 22°~24°C で昨年より 1°C 高目となつ



近は 21~22°C である。漁場も前旬と変わらず水温 21.7°~22.3°C で約 1°C~2°C 内外低目となつた。

12月中旬 水温の下降速度は緩やかで東海北部では昨年より 1°C あまり高く全般的に半年或いはそれよりやゝ低目である。漁場は 28°-10′~15′N124°-30′~50′E の潮目より稍 N 寄りの 28°-15′N124°-50′E にあり水温 20.2°C で前旬とその状態は大差はない。

12月下旬 一般に水温は昨年同期より 0.5~1.0°C 余り低くなつた漁場は広範囲となり始め 28°-10′N



1月上旬 総体的に 1°~1.5°C 程度 降下に止まり黄海冷水の張り出しもやゝ顕著となつた。

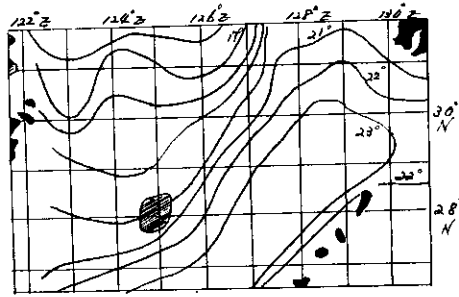
昭和30年度

126°E 30°—30'N 124°E を通り 32°N 124°E に至つて  
いる模様である。

主漁場は 28°N 124°E—50'E にある。

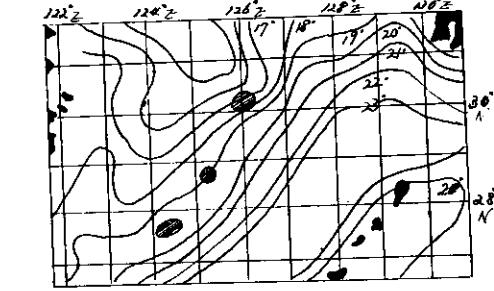
11月中旬 水温の降下は緩慢になつて来た。昨年同  
期の水温に較べると尙 2°C 低い。黄海の冷水の勢は  
強く 29°N 辺まで張り出している。この冷水域の先端  
に形成された潮目の稍南寄りの 28°—40'N 124°—40'E  
附近で集中操業している水温は 21.8°C—22.8°C であ  
る。

11月下旬 東支那海の水温の下降は急激な様相を呈  
し、東海中中部は昨年より 1°C 低い。尙水温は引続き急速に降りつゝあり特に東海北部は冷水の発達が顕著で  
ある。潮目は 27°N 123°E と 30°N 127°E を結ぶ線迄  
南下し前旬よりやゝ西寄りの 28°—40'E 124°—35'E 及  
SW 寄りの 28°—20'N 124°—20'E で展開され水温  
20.4°C—22.5°C で漁獲されている。



12月上旬 水温の変化は極めて緩やかで水温は次第  
に降りつゝあるが先旬に比べて北部海区は 1°C 南部は  
0.5°C 位の低下でいずれも昨年同期より 1°—2°C 以上  
低い処が多い。33°N 125°E 附近は強い潮境となつて  
いる。漁場は 27°—30°N 124°—10'E が主漁場となつ

ている。

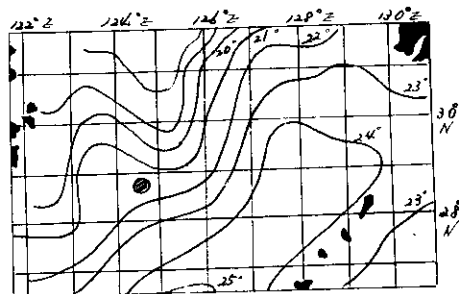
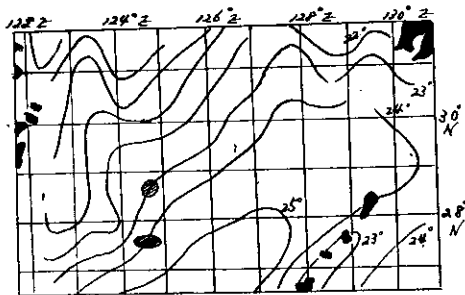
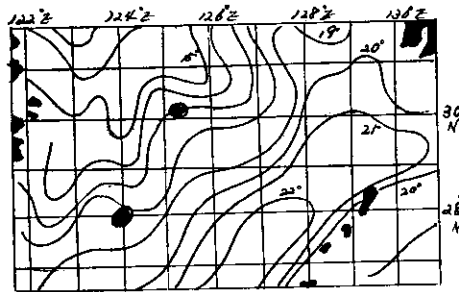


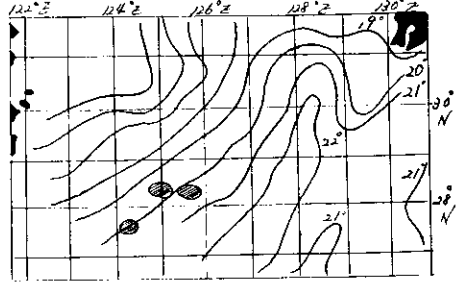
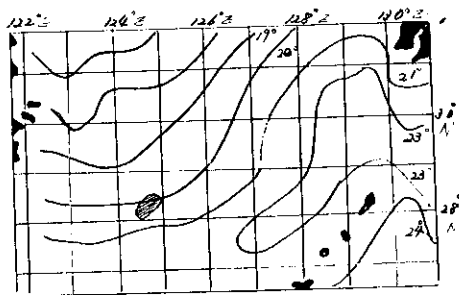
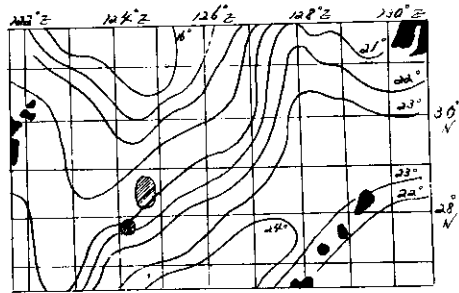
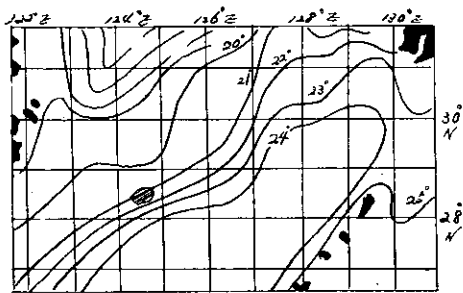
ている。

12月中旬 水温の降下は激しくなつて来た。大陸沿  
岸水の前線と暖流との間に潮目が形成され漁場はそこ  
で出現している。漁場は前旬と大差なくやゝ南にも拡  
がった。

12月下旬 水温の変化は緩慢で 1°C 余りの低下で黒  
潮勢力も次第に平年並に復している。

水温は 19°C—23°C 程度である。





体 重 (gr)	体 長 (cm)	含♀の別 及 熟 度
412.5	31.0	♀未熟
487.5	32.0	♀未熟
412.5	30.0	♀未熟
431.3	31.0	含半熟
375.0	29.0	含半熟
825.0	31.0	含未熟
487.5	33.0	♀未熟
412.5	31.0	♀未熟
262.5	28.0	♀未熟
431.3	33.0	♀未熟
431.3	32.0	含未熟
375.0	33.2	♀未熟
468.8	32.0	♀未熟
468.8	32.5	♀未熟
487.5	31.2	含半熟
487.5	31.4	含未熟
562.5	32.5	含未熟
450.0	32.0	含未熟
450.0	30.3	♀未熟
375.5	31.8	含未熟

東海北部では2°C 南部では1°C程降つた。漁場は27°-20'~50'N  
124°-20'~50'Eに集中した。

(3) 鯖漁獲連絡試験表

29年度春漁自6月16日至8月1日迄延四航海秋漁自10月5日至翌  
年1月12日迄延九航海 30年度春漁自5月10日至7月4日迄延8航海  
を実施した操業状態を連絡試験表で示す事にする。

(4) 魚体と生殖腺の熟否

28°-15'N 125°-15'Eで漁獲されたもの。

(5) 魚体組成

4. 本県沖合海区調査結果

昭和29年度

第一次航海

経過概要 5月15日那珂漁港を出港進路をEにとり142°E線迄下  
層水温を観測し乍ら調査、その後SW/Sに変針鉾子E/S 19'迄観測  
調査を行った。此間魚探を間断なく駆動したが群なく16日鉾子沖E/  
S 18'にて鯖大群を魚探にて発見しハイカラ釣を使用して操業を行う  
もNEの潮速く(2ノット)潮昇り数回を繰り返し乍ら20貫を漁獲  
(水温16.0°C)した。午後より天候悪変鉾子に仮泊し再び17日出港  
SEに航走鉾子沖18'で鯖群発見釣りにて操業し小鯖50貫を漁獲し  
た。その後NEに走り18日鉾子沖15'で鯖大群発見しピン釣を行い  
14分後に表面に浮上し約20貫漁獲したが明方餌付き悪くなり中止し

その後鉾子E 17'にて大群を発見15貫を漁獲し141°線上を鉾子沖より磯崎沖迄種々調査したが群なく19日那  
珂湊に入港した。

さばはね釣漁業試験表

近海漁業指導船 平和茨城丸

昭和29年 春 漁

		第一次航海			第二次航海		第三次航海			第四次航海	
月	日	6月18日	6月19日	6月20日	6月26日	6月27日	7月6日	7月7日	7月8日	7月14日	7月15日
漁場	符位	38°—20'N	昨夜附近	27°—47'N	27°—55'N	28°—36'N	28°—45'N	28°—25'N	28°—13'N	28°—47'N	27°—46'N
	置	124°—40'E		124°—50'E	124°—45'E	124°—58'E	125°—47'E	125°—15'E	125°—00'E	124°—38'E	124°—35'E
視野にある船数											
気象海況観測時											
海況	天候	C 9	C 8	BC 5	BC 5	CR 8	B 2	BC 3	B 1	B 2	B 2
	風力	SW 2	W 2	W 2	S 1	S 3	SW 3	SW 4	SW 3	S 2	SE 2
海況	雲量	997.0	1001.0	1001.0	1007.0		30.0		1006.5	1010.0	1008.0
	風向	26.0			27.0		27.1	27.4	29.0	27.0	27.8
海況	水温	23.0	24.3		25.2				27.4	27.4	27.8
	水深	0 m	24.5		25.4						
海況	10 m	22.9	24.5		24.9						
	25 m	22.7	24.5		24.9						
海況	50 m	21.6	24.5		23.9						
	75 m	21.8	23.7		24.2						
海況	150 m										
	水流										
漁獲	色透										
	向明										
備考	流速										
	大中小		60貫			270貫	100貫	100貫	100貫	ENE 1.5 <sup>3</sup> mile/h	30尾
備考	その他										
	考		餌付灯付共に悪るし		他船10隻。表面水温前航海に比し1.5~2度高目を示す。		10米層に一面に表われるも浮上せず。			魚探感度なしビシ釣で来るのみ。水深80米。	他船3~4隻あるも全くだめ北東に操業するも群なし。水深90米。

9

さばはね釣漁業試験表

近海漁業指導船 平和茨城丸

		第 五 次 航 海										
月	日	7月16日	7月17日	7月18日	7月22日	7月24日	7月25日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日
漁場	符 号	28°-58'N 31°-50'N 31°-55'N			29°-09'N 28°-43'N 28°-41'N 28°-33'N 28°-32'N 28°-42'N 28°-50'N							
	位置	125°-35'E 128°-00'E 128°-30'E			125°-05'E 125°-05'E 125°-08'E 124°-49'E 124°-44'E 124°-48'E 124°-48'E							
		視野にある船数										
気象海況観測時												
海	天候	B	B	CR	CR 10	B 2	B 3	B 4	C 8	C 10	C 10	C 9
	風力	S 3	S 4	SSW 3	SE 4~5	SW 3	SW 3	NW 3	SW 4	SW 4	W/N 2	S 2
況	気圧	1007	1006	1005	1004	1005	1005	1005	1004	1004	1005	1005
	気温	28.0	27.5	26.0	28.0	28	28	28	28	28	28	28.2
漁獲	水深	0 m		27.6		27.6	28.6	28.1	28.1	28.7	29.0	28.2
	透明度	10 m		25 m		50 m		100 m		150 m		
備	水流	NNE 2		E 0.5	WSW 0.8'	WSW 0.8'	WNW 0.5'	SSW 0.5'	SSW 0.5'	SW 0.5'	SW 0.5'	SW 0.5'
	魚獲	15尾		20尾	40貫	100貫	5尾	10尾	10尾	なし	なし	なし
備考		水温高い為北東に適水するも、群なし。 水色悪く、水深35米線にて操業するもピン釣にて2~3匹、釣れるのみ。 他船6隻(中)に群あるも付き悪し。 他船1隻、多少漁ある様子。同位置で操業、群の範囲狭し。 他船3隻、他船3隻、他船3隻、他船6隻、漁なし。 北上調査するも駄目。										

昭和29年秋漁

		第 1 次 航 海							第 二 次 航 海		
月	日	10月6日	6日	6日	8日	9日	12日	13日	17日	18日	19日
時	分	11h—40m	12h—30m	14h—05m	18h—30m	18h—00m	20h—20m	20h—30m	22h—00m	18h—00m	18h—30m
漁場	緯度	29°—03'N	29°—01'N	29°—01'N	28°—00'N	28°—09'N	33°—30'N	33°—30'N	33°—18'N	33°—21'N	33°—23'N
	経度	125°—10'E	125°—04'E	124°—58'E	123°—52'E	124°—01'E	127°—45'E	127°—45'E	127°—34'E	127°—28'E	127°—29'E
気象	雲形	積雲 1	積雲 1	層雲 10	層雲 9	層雲 9	層積雲 1	層積雲 5	層積雲 9	層積雲 8	層雲 10
	雲量	27.0	27.5	27	26	24	18	23	23	22	22
	気温	1015	1014.5	1014.5	1015	1017	1024	1022	1017	1019	1020
	気圧	S 1	S 1	S 1	N 3	NNE 4	N 1	NW 3	NE 3	NE 4	ENE 5
天候	風向	S	S	S	N	NNE	N	NW	NE	NE	ENE
	風力	1	1	1	3	4	1	3	3	4	5
海況	水面	26.7	27.6	26.8	26.8	26.4	25.2	24.5	24.4	23.7	23.8
	10 m	26.2	27.1	26.2	26.9	26.9					23.4
	25 m	26.8	27.1	27.0	26.9	25.4					23.2
	50 m	26.6	26.4	26.0	26.2	25.4					19.4
	75 m	22.6	19.6	21.8	22.8	20.3					16.8
水流	100 m	20.8	21.8	21.6	19.8	19.1					15.2
	流速	N/E 1.5'	N/E 0.5'				ENE 0.5	SE 0.5		NE/E 0.5'	
水色	透明度	2	2	2	2	3			3	3	3
	備考	群れ薄く灯付き及び餌付が思わしくなかつた。(200貫)		小群で灯付き悪くビン釣の方が良かった。(50貫)	小群で魚体も小さく灯付き悪くし(50貫)	ビン釣で時々来るだけ(30尾)	灯付き思わしくないが餌付き可成り良好であった。(1000貫)	灯付き悪く餌付きは特に、鈍く游泳に活気がなかつた。(300貫)	宥の口、当位置附近魚探反応あり浮上するも群薄く餌付き極めてにぶく、西寄りに調査するも、其の後全く漁なし。(400貫)	附近調査群少なく西寄りに調査潮目に当り夜半より400貫、その後全くなし。(400貫)	附近一帯を探魚するもなし、東向け調査、附近にて朝方より釣り上げた。(2000貫)



		第 三 次 航 海							第 四 次 航 海			
月	日	20日	25日	25日	26日	27日	28日	29日	11月3日	4日	5日	
時	分		6h—00m	5h—45m	5h—30m	5h—30m	5h—30m		19h—00m	18h—00m	16h—00m	
漁場	位 置		33°—19.5'N	28°—37'N	28°—21'N	28°—31.6'N	28°—30.2'N	28°—40'N	28°—44'N	28°—45'N	28°—43'N	28°—48'N
	緯 度		127°—55'E	125°—17'E	124°—27'E	124°—22'E	124°—44'E	124°—42'E	124°—27'E	124°—45'E	124°—34'E	125°—06'E
氣 象	雲 形, 雲 量		層雲 3	高層雲 6	層雲 6	層積 6	高層雲 2	高層積雲 10	高層雲 4	積雲 6	層積雲 9	層雲 10
	氣 温		23	24	24	24	24	22	22	22	22	23
象	氣 圧		1018	1015	1014.5	1016	1014	1014.5	1013	1020	1021	1020
	風 向, 風 力		NNE 4	NE 2	NE 1	NE 2	NE 1	NE 2	NE 1	NE 3	ENE 5~6	ENE 5
海	天 候		BC	C	BC	B	B	C	B	BC	C	R
	表 面		23.5	25.4	24.7	24.8	24.8			24.2	24.2	24.2
況	水 深 10 m		25.2	24.8	24.8			24.4	24.4	24.2	24.2	24.0
	水 温 25 m		25.2	24.6	24.6			24.5	24.4	24.4	24.4	
備	水 温 50 m		25.0	24.5	24.6			24.4	24.2	24.3	24.3	
	水 温 75 m		25.2	22.4	23.2			24.5	24.2	24.2	24.2	
備	水 温 100 m		21.0	20.0	20.5			20.8	21.8	21.2	21.2	
	流 向, 流 速				NW 0.5	NW 0.5	W 1	W 1	W 1	W/S 1	1	
備	水 色 透 明 度		2	3	3	3				3		
	考		日暮より浮上, 餌付き極めて良好なるも21日午前3時餌終り帰途についた。	調査に終る	調査に終る	魚探に群薄く出るも餌付き思わしくなく, 又寄せ船多く釣り難いところがあった。(300貫)	群, 魚探に現われず, 灯をたき船に寄せると群少なく, 各処に位置を換へて操業釣りだめす。(120貫)	群, 可成り厚く夜半迄餌付き良好なるも水深40米以下に降り, てテジにて釣り上げ数回くり返した。(1,500貫)	群少にして1時間程浮上後20時30分間水深40米以下に降り, テジにて浮上させ数回くり返りし釣つた。(500貫)	魚探反応あり, 中群であつたが波浪高く思わしからず, 日の入りより餌付やよ良好となる。次第に群増す。(600貫)	昨夜附近操業するも小群にて思わしからず, 灯付き憑るく漁僅か他船1隻を見る。(10貫)	附近他船3隻, テジにて形あるのみ, 小群浮上。(50貫)

		第 五 次 航 海								第 六 次 航 海	
月	日	6日	7日	8日	9日	11月16日	17日	18日	19日	24日	25日
時	分	18h—48m	18h—00m	22h—00m	17h—30m	21h—00m	16h—00m	16h—45m	17h—00m	18h—30m	17h—30m
漁場	位置	緯度 28°—48'N	28°—40'N	28°—34.8'N	28°—35'N	28°—48'N	28°—22'N	28°—28'N	28°—43'N	28°—46'N	28°—43'N
		經度 125°—46'E	124°—50'E	124°—42'E	124°—50'E	124°—42'E	124°—28'E	124°—31'E	125°—07'E	124°—53'E	124°—38'E
気象	雲形, 雲量	層雲 10	層雲 10	層雲 3	層雲 10	層雲 3	積雲 5	積雲 8	積雲 5	層雲 3	層雲 3
	気温	23	22	22	22	19	19	19	18	22	20
象	気圧	1020	1014	1015	1015	1021	1022	1022.5	1020	1019	1019
	風向, 風力	ENE 4	E 3	NE 2	ENE 1	NNE 2	N 2	N 2	N 2	NNE 1	NNE 2
海況	天候	R	C	B	R	B	B	B	BC	B	C
	水面	24.2	23.4	23.6	23.5	24.6	22.5	22.5	22.3	22.7	21.9
備考	水深 10 m	24.2	23.6	23.8	23.6	24.8	22.4	22.3	22.2		21.9
	25 m	23.8	23.9	23.6	23.8	24.8	22.2	22.1	22.0		22.2
	50 m	23.8	23.9	22.6	23.5	24.8	22.2	22.1	22.4		21.9
	75 m	23.7	24.0	22.8	23.6	24.6	21.5	21.0	20.9		21.6
100 m	20.4	23.0	21.6	22.6	24.6	21.0	20.4	21.4		21.3	
流向, 流速											
水色透明度		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
備考		附近操業するも群なく明方やつと50貫, 他船6隻。(50貫)	附近操業テジにて時々釣れるのみ。(30貫)	附近操業月光々とさえ全く餌付きなく, ハイカラ釣りにて, 鈴成りに釣れるも技術悪く思わしからず明方少し浮上した。(50貫)	調査に終る(皆無)。	群あるも餌付き悪く。(800貫)	附近操業するもなし北上する。	附近操業皆無, 北寄りに調査10時25分より東寄りに調査2時30分魚探反応あり朝方迄釣獲す。(1200貫)	附近魚探反応あり1200貫程釣る。餌付き悪くなり東寄りに調査, 他船団向け東南東へ走り操業 600貫。(1800貫)	魚探反応あるも28度43分, 124度38分附近の漁況良好なる為航走, 途中大群遭遇し操業した(600貫)	夕暮より群なく東寄りに探魚す。夜中より同位置良好となる報せあり, 操業し餌付きや、良。(400貫)

第 7 次 航 海

月 日		26日	27日	28日	29日	30日	12月10日	11日	12日	13日	14日
時 分		17h-10m	17h-30m	17h-30m	17h-30m					6h-00m	5h-80m
漁場	位置 緯度	28°-46'N	28°-46'N	28°-33'N	28°-33'N		28°-49'N	28°-34'N	28°-45'N	28°-34'N	28°-43'N
	經度	124°-37'E	124°-38'E	124°-30'E	124°-48'E		124°-51'E	124°-48'E	124°-45'E	124°-46'E	124°-43'E
氣象	雲形, 雲量	層雲 9	層雲 8	積雲 1	積雲 2		層雲 10	層積雲 10	層雲 9	層雲 9	層雲 10
	氣温	20	22	24	22		14	14	14	15	12
	氣圧	1020	1020	1021	1020		1028	1025	1025	1027	1030
	風向, 風力	N 2	N 2	N 1	NNE 1		N 5	N 5	N 5	N 5	N 5
天候	候	C	O	B	B		R	R	C		C
	海面	21.9	21.8	22.6	21.9		20.4	20.4	22.0	20.4	20.4
海況	水 表	10 m	21.8	21.9	22.4	21.9	20.7	20.8	20.6	20.7	19.4
		25 m	21.8	22.0	22.6	21.8	20.6	21.0	20.2	20.6	19.2
	温	50 m	21.8	21.9	22.4	21.9	20.6	20.7	19.8	20.6	19.3
		75 m	21.6	21.6(76m)	19.2(88m)	21.8	20.2	20.8	19.4	20.6	19.3
		100 m	21.6(81m)				20.0	20.6	19.1	20.5	19.3
流向, 流速											
水色透明度	4	4	3	3		4	4	5		5	
備考	<p>附近操業大群魚探に現れたが、浮上せず28度48分, 124度32分で好漁している船もあるが、他は全く悪く南南西の45米浅瀬に8隻、見込なく戻り3時より8時迄(1200貫)附近イルカ多し。</p> <p>調査するも群なし28度33分, 124度34分向け南下、各船内に入り明け方より釣り始める。(100貫)</p> <p>附近他船30隻各船300貫程度、最高2000貫。(1500貫)</p> <p>奇せ船多く各船200貫程度、最高1000貫。(800貫)</p> <p>帰途に就く昨夜22時迄1000貫明方迄3000貫の船あり。</p> <p>季節風強く魚探反応なし。</p> <p>魚探反応なけれどテジにて浮上す魚群次第に浮上増加、夜半より風止み波高く周夜釣獲す。(2300貫)</p> <p>潮流悪く魚探反応なし</p> <p>潮、水色共に悪し魚探反応全々なし。各船次第に散在し夜明けに1,000貫釣獲した船あり。(200貫)</p> <p>魚探に依り大群を発見餌付良好なれど波高く操業困難。(1200貫)</p>										

昭和30年春漁

		第 1 次 航 海							第 2 次 航 海		
月	日	5月10日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	5月17日	18日	19日
時	分	18h—00m	23h—00m	18h—00m	18h—00m	18h—00m	18h—00m	22h—00m	21h—00m	18h—00m	18h—00m
漁場	位置緯度	種ヶ島北端	佐田岬沖	湯 瀬	梅吉首根	梅吉首根	梅吉首根	梅吉首根	30°—34'N	30°—39'N	30°—29'N
	経度								130°—01'E	130°—06'E	130°—06'E
気象	天候	CR	C	B	B	B	B	B	CR	B	C
	雲量	25	24	21	20	22	22	22	21	24	23
象	気圧	1003	1002	1008	1009	1013	1016	1018	1008	1012	1010
	風向, 風力	SW 3	SW 3	NW 3	NW 2	NW 2	NW 1	E 1	NNE 2	NW 3	SW/S2
表面	水温	22.8	23.2	23.6	23.2	22.5	23.5	23.5	22.8	23.5	23.5
流向,	流速	SW 0.5	SW 0.5	NNE 0.5	N/W 1	NW/W 1	NW/W 1	N/W 0.5	SE 1	NNW 0.5	NNW 0.5
水色	透明度								3	3	3
備 考			11日午前1時頃より鯖群浮上するも餌付きにぶく廻り鯖で駄目。(35貫)	群, 大鯖なるも餌付き悪るく全く浮上しない。(200貫)	昨夜と同様な群多けれど餌付き悪るく駄目, 他船15~20隻。(400貫)	夜半よりやや餌付き良好となる。(600貫)	他船日増しに増加する餌付悪るし。(200貫)	餌付き悪るし。(200貫)	大鯖250匁~300匁, 他船多く寄せ船のため釣られず。(100貫)(梅吉首根)	他船3隻, 小群れ中, 小鯖廻り鯖にて餌付き悪るし。(80貫)(湯 瀬)	昨夜附近操業するもテジにて2~3本あがるのみ, あきらめて梅吉に向ふも思わしからず。(なし)(湯 瀬)

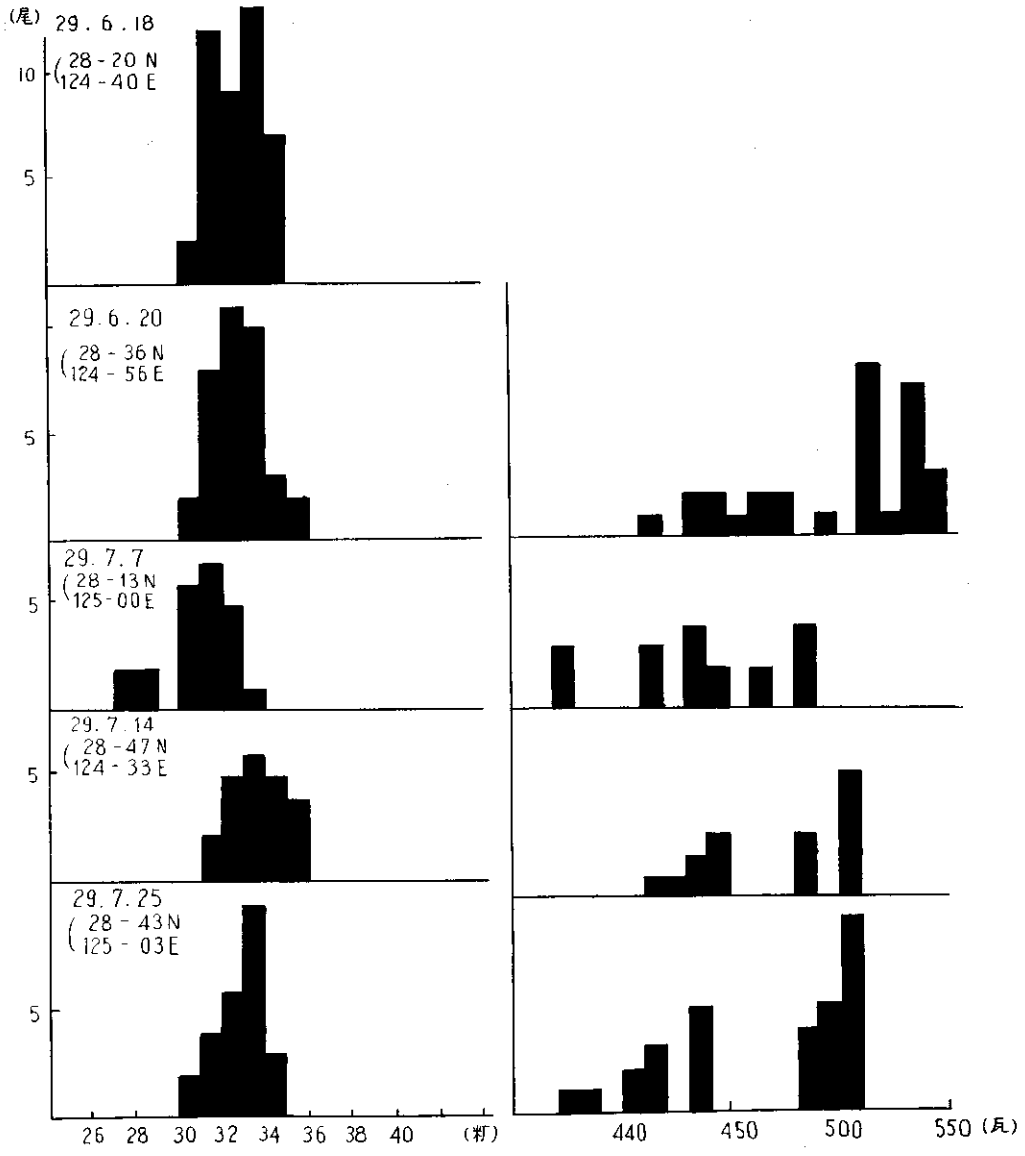
		第 2 次 航 海				第 3 次 航 海				
月	日	20日	21日	22日	23日	25日	26日	27日	28日	29日
時	分	18h-00m	18h-00m	18h-00m	18h-00m	23h-00m	18h-30m	18h-50m	18h-30m	
漁場	位置	緯度 30°-35'N	30°-35'N	30°-35'N	30°-35'N	32°-38'N	32°-34'N	32°-37'N	32°-35'N	32°-34'N
		経度 130°-30'E	130°-30'E	130°-30'E	130°-30'E	132°-44'E	132°-56'E	132°-44'E	132°-44'E	132°-44'E
気象	天候	C	C	C	B	B	C	C	R	BC
	雲形, 雲量					積雲 2	層雲 9	層雲 8	層雲 10	層 6
	気温	24	24	22	27	23	22	22	19	23
	気圧	1010	1009	1010	1012	1013	1014	1013	1003	1001
表面	風向, 風力	ESE 1	E 1	ENE 1	ENE 1					
	水温	22.8	22.8	23.0	22.8	24.0	23.8	21.8	21.9	22.4
流	向, 流速	NNE 1.5	NNE 1	NW 1	NNW 1	NW/W 0.5	WNW 0.5	NW 0.5	NW 0.2	WNW 0.5
	水色透明度	3	3	3	3	3	3	3	3	3
備考		大鯖, 大群なるも二重潮の為, 餌付き悪るし他船5隻。(160貫)(サガリ)(サガリ)	他船5隻。(270貫)(サガリ)(サガリ)	他船40隻。(40貫)(サガリ)(サガリ)	足攪沖漁況好転のため一先づ帰途。(70貫)(サガリ)(サガリ)	他船17隻附近, 大型1隻脊より漁群に逢い, 3000貫水揚げした由。本船附近漁なし。(皆無)	他船大型7隻, 附近群あるもだめ一時より小型22.9度で魚群を発見餌付良好。(500貫)	他船大型8隻, 附近操業する魚探に入らず他船附近で夜半より釣り始む。(350貫)	他船大型10隻23時より浮上するも大鯖より小鯖に変じたが, 餌付極めて良好。夜半より嵐となる。(800貫)	他船大型12隻1時10分頃より浮上餌付き極めて良好なるも, 魚体小で思わしくない。

		第 4 次 航 海			第 5 次 航 海				第 6 次 航 海		
月	日	6 日 1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	7 日	8 日	9 日	10 日
時	分	19h-10m	19h-00m	19h-00m					19h-10m	19h-10m	19h-00m
漁場	位置	緯度 31°-02'N 経度 130°-36'E	緯度 31°-02'N 経度 130°-36'E	緯度 31°-02'N 経度 130°-36'E	緯度 31°-02'N 経度 130°-36'E	緯度 31°-01'N 経度 130°-36'E	緯度 31°-05'N 経度 130°-36'E	緯度 31°-05'N 経度 130°-36'E	緯度 31°-02'N 経度 130°-36'E	緯度 31°-02'N 経度 130°-36'E	緯度 31°-02'N 経度 130°-36'E
	候	C	C	C	R	R	R	R	BC	C	C
気象	天候	層雲 9	層雲 8	層積雲 7	層雲 10	層雲 10	層雲 10	層雲 10			
	雲量	20	21	21	20	24	26	24	22	22	22
象	気温	1010	1008	1014	1018	1015	1014	1009	1013	1006	1005
	気圧	NE 1	NNE 1	W 1	SSE 1	W 1	S 2	W 1	W 2	W 1	S 2
表面	風向	NE 1	NNE 1	W 1	SSE 1	W 1	S 2	W 1	W 2	W 1	S 2
	風力	21.6	23.8	21.4	24.0	28.0	22.4	23.2	22.1	22.2	22.7
流向	水温	SE/S 1	SE/S 1	SE 1	SE 0.5	SSE 1.0	SE 1.0	SE 1.5	SSE 0.5	SE/S 0.5	SSE 0.5
	流速	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3
水色	透明度	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3
	備考	小型船 5 隻 大型船 1 隻 餌付きや 良好。 (800貫)	大型 4 隻, 小型 10 隻 餌付き良好な るもイルカ が交り、駄 目となる夜 半より釣れ 始めるも餌 付き、にぶ し。 (450貫)	宵の口より 大群魚探反 応あり、一 流し 500 貫 其の後思わ しくなく帰 途につく。	宵より餌付 や、良好、 大鯖約一割 大魚次第に 大きくなる 模様。他船 16 隻。 (600貫)	昨夜潮上り 失敗に終り (250貫)	他船 35 隻。 (150貫)	他船 40 隻, 寄せ船多く 餌付きにぶ く思わしか らず、夜半 より帰途に つく。 (100貫)	他船 20 隻夜 半より餌付 き悪くなる。 (150貫)	群あるも浮 上せず。 (130貫)	(200貫)

		第 6 次 航 海			第 7 次 航 海			第 8 次 航 海			
月	日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	29日	30日	7月1日
時	分	19h—00m	19h—10m	19h—10m	19h—10m	19h—00m	19h—10m	19h—15m	20h—00m	21h—00m	20h—00m
漁場	位置	緯度 31°—02'N	31°—02'N	31°—02'N	30°—56'N	31°—02'N	31°—02'N	30°—55'N	28°—10'N	28°—08'N	28°—43'N
		経度 130°—36'E	130°—36'E	130°—36'E	130°—37'E	130°—36'E	130°—36'E	130°—42.5'E	125°—00'E	124°—35'E	124°—42'E
気象	天候	R	B	C	C	C	0	C	B	B	C
	雲形				層雲 9	層雲 10	層雲 10	層雲 9	層雲 1	高積雲 2	高積雲 6
表	気温	22	22	22	24	24	24	24	27	27	27
	気圧	1004	1006	1008	1006	1005	1005	1007	1014	1014	1011
	風向	SE 2	SW 1	SE 1	E 2	SW 2	SSW 2	SW 2	SW/S 3	SSW 2	SSW 2
流	表面水温	22.6	23.0	23.5	23.5	23.4	23.8	23.4	27.5	27.4	27.3
	流向	SE/S 0.5	SE/S 0.5	SE/S 0.5	SSE 0.5	SE/S 0.5	SE/S 0.5	SE/S 0.5			
水色	透明度	3	3	3	3	3	3	3	4	3	4
備考	作計	(200貫)	湾内は本鯖(大・中)宵の一流しで其の後海底に付着する模様湾外でゴマ大鯖漁有り。(100貫)	大群反応あるも浮上僅か、餌付き悪るく本鯖(大)僅か湾外で夜半よりゴマ(大)1500貫程漁せる船有り。(70貫)	宵の口は31度02分、130度36分で本鯖(大)浮上すると餌付き悪るく、22時頃から南京小鯖に変わる潮流の関係か、沖の方が良くなりEの潮になると瀬付きのゴマ(大)が浮上する。(250貫)	日暮本鯖大を釣るも22時頃より、二重潮となり餌付き悪るく、その後探魚するも浮上せず。(30貫)	(40貫)	日暮可成りの群魚探にも反応あるも餌付き悪るく後シイラ交りとなり全く釣れず22時頃沖合の調査に移り、ゴマ鯖浮上す。他船全く漁なし。(50貫)	28度10分、125度より西寄りに調査28度14分124度35分附近に潮目があり、日の入より鯖浮上、中群餌付き良なるも寄せ船のため駄目。他船3隻。(450貫)	附近他船8隻となる各船とも調査のみ。船は相当東寄りに流されていた模様。(なし)	附近他船2隻で調査、テシに5~6匹釣れるのみ。反応全く無く帰途につく。

体長組成

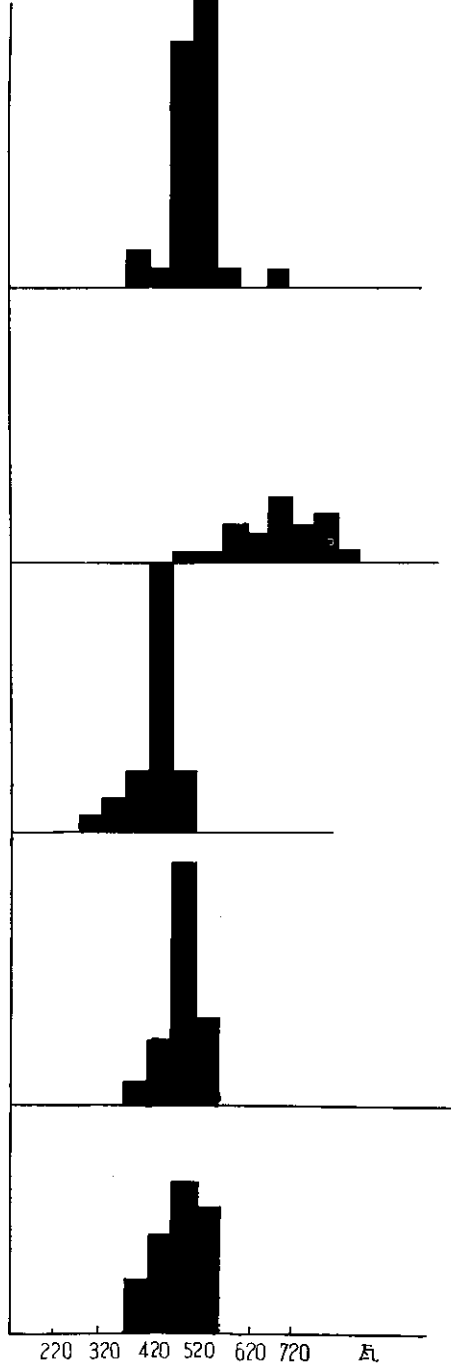
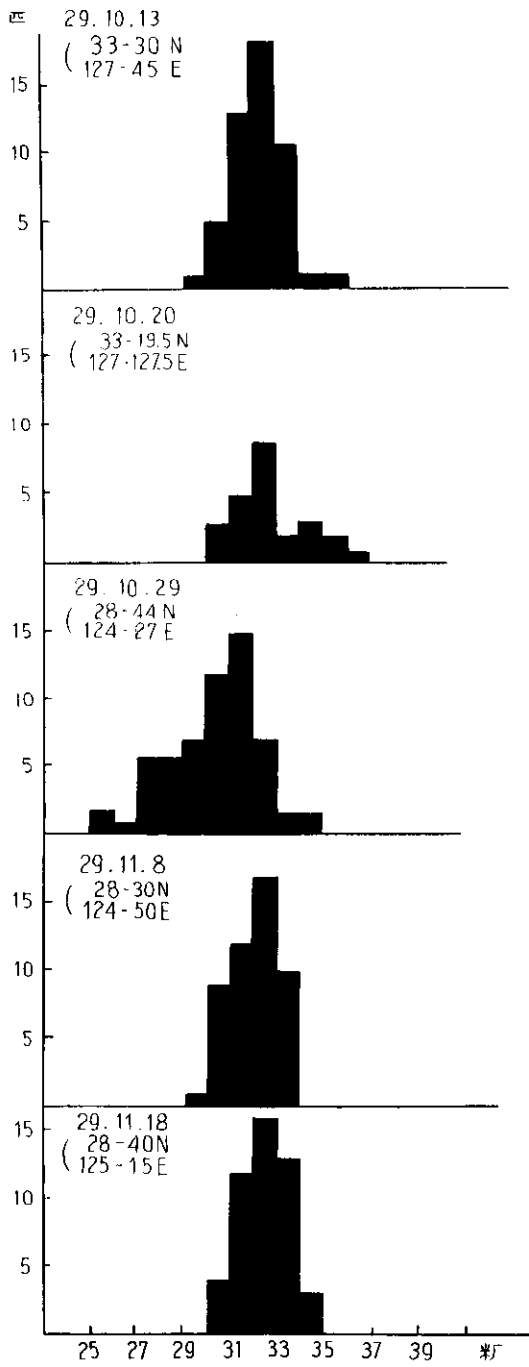
体重組成





体 長 組 成

体 重 組 成

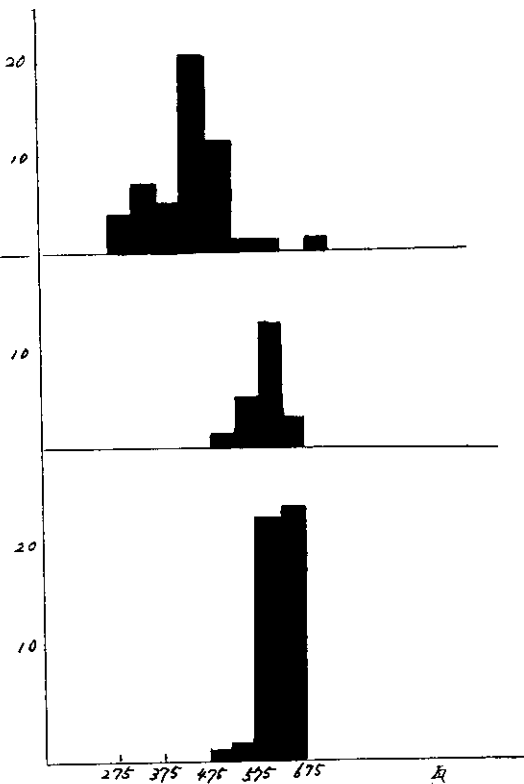
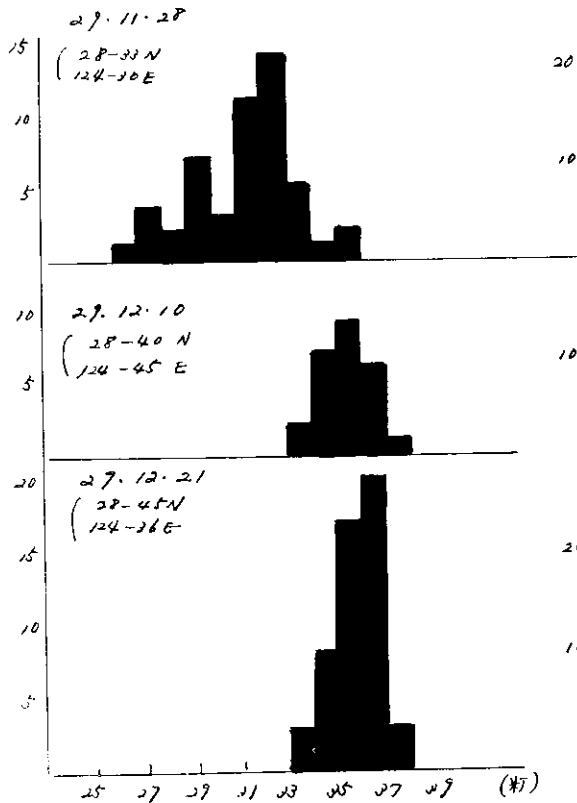


体 长 组 成

体 重 组 成

(尾)

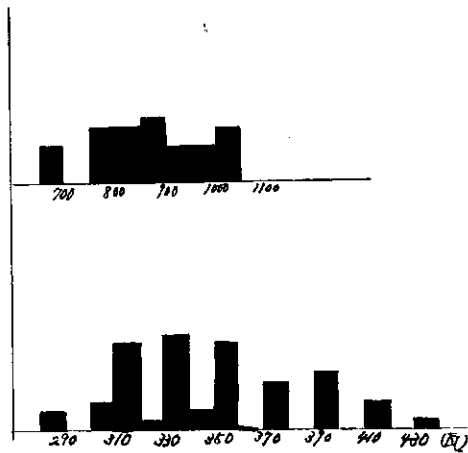
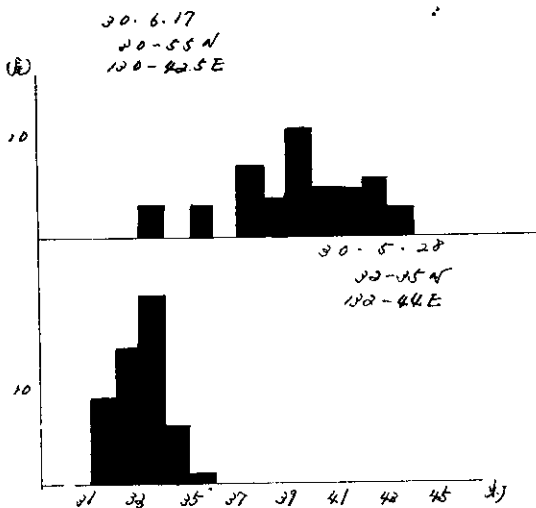
(尾)



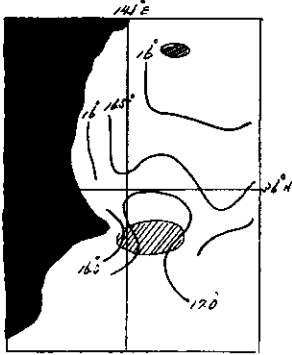
体 长 组 成

体 重 组 成

(尾)



海況 三陸沿岸の親潮勢力は未だ衰えず那珂湊沿岸 5' には 15° 台の水帯が鹿島灘沿岸に沿って停滞して

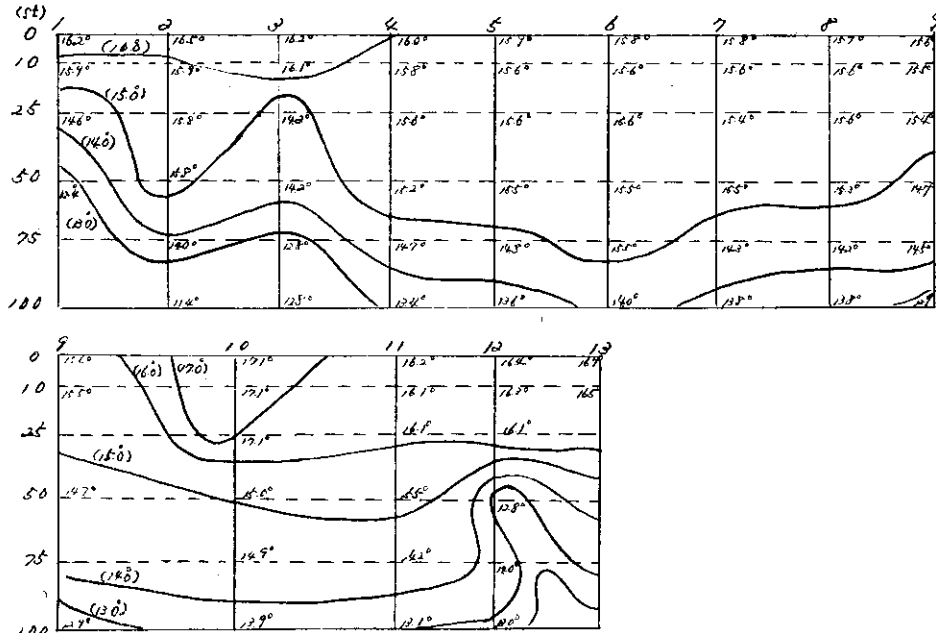


居り 17° 台の水帯は南より舌状に延びその先端はほぼ 36°N 線に達している。16° 台の水帯は 17° 台の水帯に南から押された型で那珂湊沖を東に延びている。犬吠崎南側には 2' ~ 1.5' の潮流が N ~ NE に流れている模様だ。

### 第二次航海

経過概要 5月20日那珂湊港を出港針路をEにとり海洋観測及び魚探を駆動し乍ら航走し 142°-30'E 線で予想していた 18°, 19°, 20°C の潮境に遭遇し附近を調査, 更に 144°E 線迄進みその後 37° 迄北上し以後走行し乍ら陸寄りに調査したが, 各調査海域に群認められず 22 日小名浜に仮泊し翌日第一次航海漁獲のあつた鹿島, 銚子間の漁場へ

### 海洋観測結果



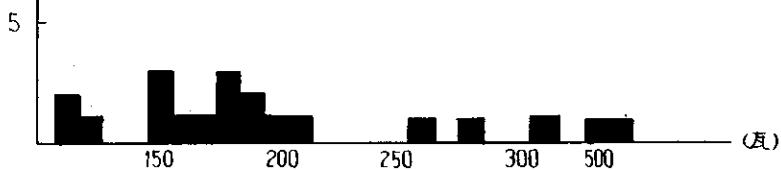
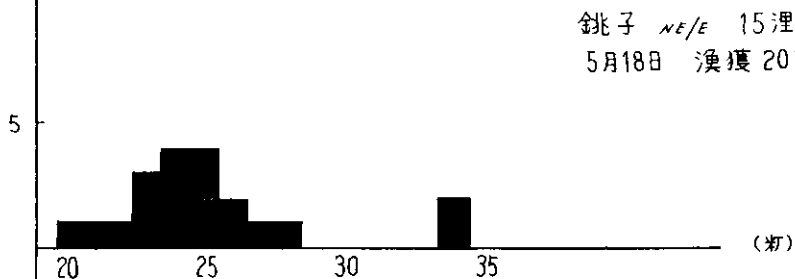
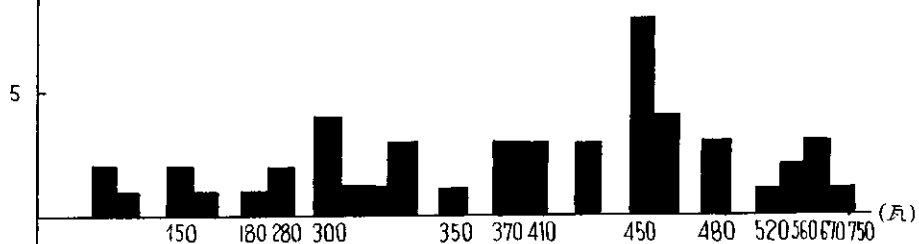
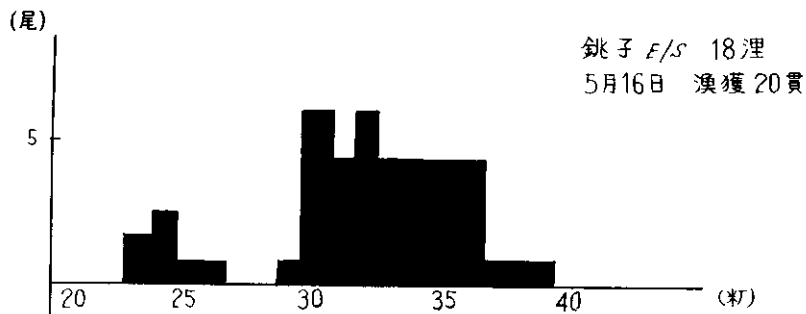
### 生殖腺調査 (成熟度)

漁獲月日	漁場	平均体長	平均体重	性比		成熟度 (尾)				
				♂	♀	a	b	c	d	e
5月18日	銚子NE/E 15 mile	255.6(mm)	215.5(g)	4	16	15	5			

### (記号)

- 粒
- a ..... 未熟 未熟卵巣不透明にして卵巣, 卵粒共に小なるもの
  - b ..... 半熟 半熟卵巣中に透明卵を認めざるも卵粒大なるもの
  - c ..... 成熟 卵巣中に透明卵を認めるもの
  - d ..... 完熟 殆んど全部が透明卵のもの
  - e ..... 放卵

魚体調査

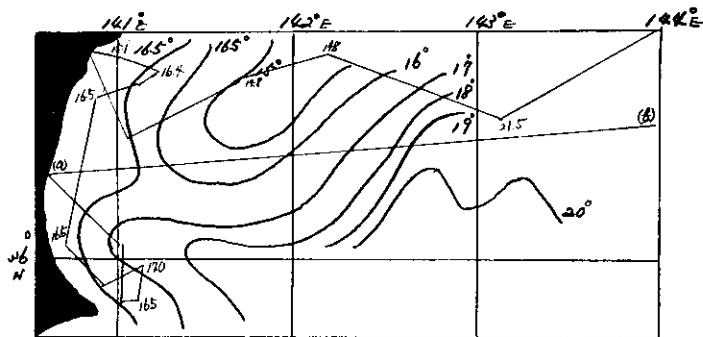


No. 1 航 海

月	日	5.15	5.15	5.15	5.15	5.15	5.15	5.15	5.15	5.16	5.16	5.16	5.16	5.16	5.16	5.17		
漁	符 号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	(A)	(B)	
場	位置	N 那珂湊E	"	"	"	"	"	"	"	"	銚子	銚子	銚子	銚子	銚子	銚子	銚子	
	E	8 湊	16 湊	25 湊	30 湊	37 湊	45 湊	53 湊	61 湊	67 湊	55 湊	39 湊	30 湊	25 湊	19 湊	18 湊	18 湊	
気	候, 雲量	B 1	B 1	B 1	C 9	C 9	O 10	O 10	B 2	C 9	C 9	C 8	B 2	C 9	C 9	C 9	B 1	
	風向, 風力	E 1	S 2	S 2	SSE 2	SSE 1	S 1	NE 2	N 2	NE 3	NE 4	NE 3	NE 4	NE 4	NE 4	NE 3	NW 1	
谷	气温, 气压	1007	1007	1007	1010	1012	1013	1013	1013	1014	1015	1016	1017	1017	1017	1017	1017	14.0 1014
	0 m	16.2	16.5	16.2	16.0	15.9	15.8	15.8	15.7	15.6	17.1	16.2	16.4	16.7	16.6	16.0	18.0	
海	水 10 m	15.9	15.9	16.1	15.8	15.6	15.6	15.6	15.6	15.5	17.1	16.1	16.3	16.5				
	25 m	14.6	15.8	14.2	15.6	15.6	15.6	15.4	15.6	15.4	17.1	16.1	16.1	16.2				
	50 m	12.4	15.8	14.2	15.2	15.5	15.5	15.3	14.7	15.0	15.5	12.8	14.7					
	75 m		14.0	12.8	14.7	14.8	15.5	14.3	14.2	14.5	14.9	14.2	14.0	13.5				
	100 m		11.4	12.8	13.4	13.6	14.0	13.8	13.8	12.9	13.9	13.1	13.0	11.8				
況	Bottom																	
	流向, 流速																	
漁	透明度, 水色	6m 5	9m 6	9m 6	10.5m 6							7m 6	8.5m 5	6m 6	6	6	5	
	開始時間															NE 2	N 0.5	
具	終了時間															10h-00m	20h-30m	
	使用釣数															16h-30m	23h-45m	
餌	種類															(ハイカラ釣)	19本	
	数量																いわし 35 <small>斤</small>	
漁	魚種																20 <small>斤</small>	
	獲物																50 <small>斤</small>	
備	12時30分那珂湊出港																	
	寒暖計破損のため観測中止																	
考	10時鯖大群発見操業したが潮早くSWに潮昇りし乍ら20貫漁獲大小群多くも付悪し予報悪く銚子に仮泊す																	
	群薄く浮沈み激しく餌付悪く魚体少なく標識放流実施す。16時45分銚子出港																	

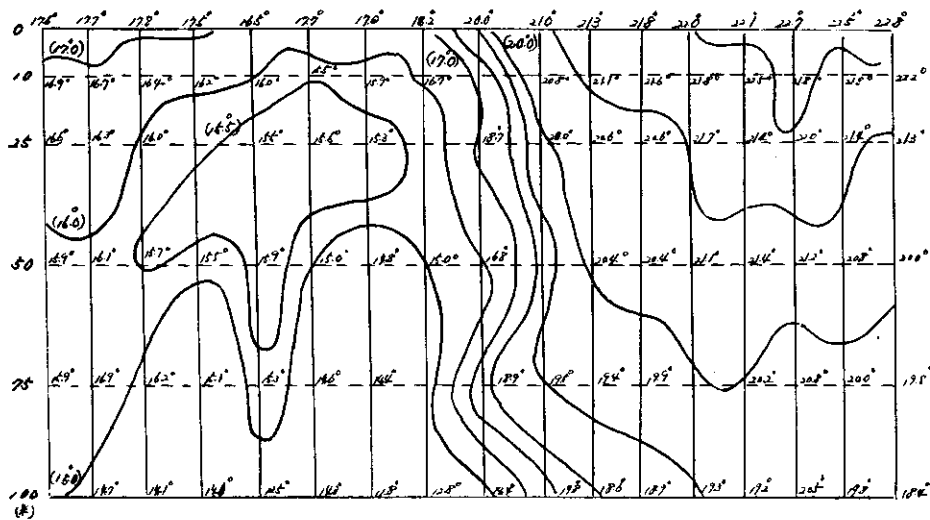
移つたが漁獲なく 24 日那珂湊に帰港した。

海況 寒流系の水帯は塩屋那珂湊沖 142°E 線附近にあつて暖流系水帯は犬吠崎より NE に張り出している。その影響を受けて那珂湊沖 90 湊附近には黒潮の一派と思われる 20°C 台の水帯と親潮水系と思われる 15°~16°C の水帯の顕著な潮境を形成している。図に示す下層水温垂直断面図と併せ考えると前航海より 100 米層以深では左程水温の差を認められず且昇温しているので表層の成層範囲もより深くなつている模様で対流期



は過ぎて暖流北上期に入つている模様である。尚銚子鹿島沖に於ては 20° 台の水帯は銚子沖 90'~100' を NE に張り出していて沖合では暖流勢力が増強している傾向がある。一次航海では距岸 30' 附近で (水温 19°C) ハイカラ及びハネ釣で 100 貫の漁があつたが、本航海は 1°C 程度の降温を示し群を認める事が出来なかつた。

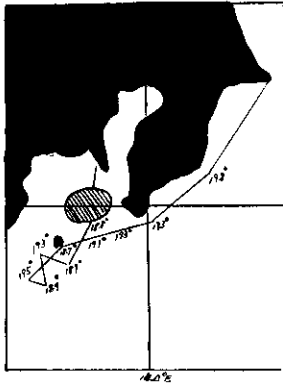
水温垂直分布図



142°~30°E 附近に 15°~19°C の顕著な潮境が認められそれを境に以西は 14°~17°C 以東には 19°~22°C の水帯の分布を認めた。

### 第三次航海

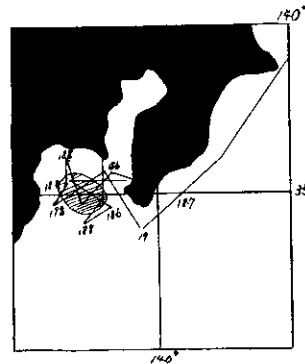
経過概要 大島近海を調査するため南下 27 日勝浦沖合鯖漁場で 1~2 群操業を試みたが群薄く大島向け南下したが風浪強く止むなく洲崎沖合 (沖山瀬附近) を調査し 200 貫を漁獲 27 日三崎に入港した。



No. 2 航 海

第四次航海 5月29日 三崎を出港し沖山瀬漁場を調査するも適水温なく成果をあげる事が出来ず460貫で那珂湊へ入港した。

月	日	5.18	5.18
漁場	符 号	(C) 銚子NE/E 15裡	(D) 銚子E 17裡
気象	天候	B 1	B, C 4
	風向	SE 1	S 3
海水	温度	16.0	18.0
	気圧	1014	1016
況	透明度	5	5
	水流	NE 1.0'	N 0.5'
	開始時間	03h-18m	19h-20m
	終了時間	04h-00m	20h-50m
	使用釣具	19	19
餌料	種類	いわし	いわし
	数量	15貫	6貫
備 考		サバ大群魚探に現る。餌付はやく魚体小夜明となり中止。	大群なるも魚体小さく餌付悪し。



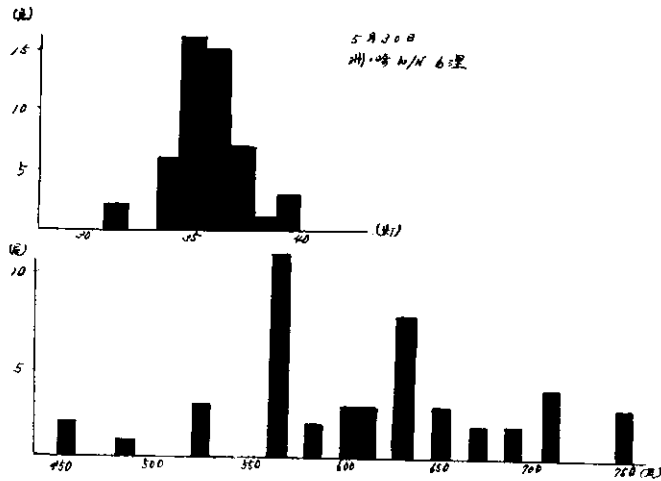
性腺調査

魚場位置	雌雄混合割合		成 熟 度					食 餌 量
	♂	♀	a	b	c	d	e	
洲崎 W/N 6 裡	10 尾	10 尾	2	17	1			食餌量は空腹のものが多く早は殆んどが満腹状態であった

5月30日漁獲した鯖に就いてその性腺を20尾調査した。雌はa及びbの9割を占め残りが雄であった。雄の中一尾dを示したものがあつた。平均体長は♂35.2 釐, ♀36.4 釐, 平均体重♂588.7 瓦, ♀630 瓦。

No. 3 航 海

月 日		5. 28	5. 28	5. 29
時 分		02h~00m	21h~00m	03h~30m
漁場	符 号	(A)	(B)	(C)
	位 置 { 緯 度 經 度	洲ノ崎W/N 6mile	洲ノ崎W/N 8mile	洲ノ崎W/N 5mile
気 象	天 候	C	C	C
	雲 量	10	10	10
	氣 温	16.0	17.0	17.0
	氣 圧	1019	1016	1016
海 水	風 向, 風 力	NE 3	NE 3	NE 3
	表 面	19.2	18.4	18.8
	10 m		18.3	
沉 澱	25 m		18.3	
	50 m		18.2	
	75 m		16.8	
	100 m		Bottom 80m	
漁 獲	流 向, 流 速	NE 1	S 0.5	N 0.5
	水 色, 透 明 度		5	5
漁 獲	操 業 開 始 時 間	02h~00m	21h~00m	03h~00m
	操 業 終 了 時 間	03~30	02~00	04~00
漁 獲	時 間 使 用 鈎 数	20本	20本	20本
	餌 種 類	いわし	〃	〃
	餌 量	45貫	36貫	18貫
備 考	漁 獲 数 量	50貫	100貫	80貫
備 考		大サバなるも 魚群遊し 他船操業多し	群薄く付憑し あじ混り	夜明付良好



第五次航海

経過概要 城ヶ島沖漁場調査 6月5日三崎港を出港し城ヶ島NW/W約7 哩附近を操業し小鯖約75 貫を漁獲し6 日下田に入港した。三石沖漁場調査 6 日下田港を出港し23 時迄操業するも漁獲が時化のため調査困難となり焼津に入港した。五台場漁場 7 日焼津を出港したがWの風強く御前崎に仮泊し8 日五台場を調査したが天候悪変し再び焼津に入港した。

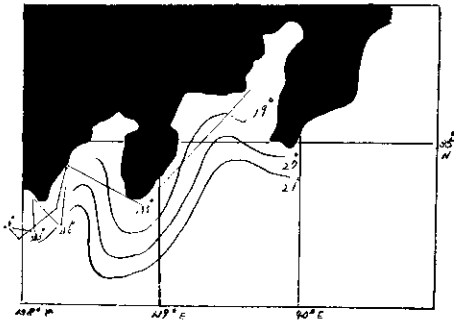
海 況 御前崎石室崎にかけて20~21°Cの水帯が沿岸沿に走り34°E線附近から23°~24°の水帯が犬吠崎



鯖 第 四 次 航 海 試 験 表

No. 4 航 海

月	日	5. 29	5. 29	5. 30	5. 30	5. 30	5. 31	5. 31	5. 30	5. 30	5. 30	6. 1
時	分	20h~00m	22h~30m	0h~00m	02h~00m	21h~10m	0h~50m	02h~10m	19h~00m	22h~00m	23h~30m	02h~30m
符	緯	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)
漁	洲	洲	崎	"	"	"	"	"	"	"	"	"
場	位置	W/N	W	WSW	W/N	W/N	W	WNW	W/N	WNW	W	W
	經	8mile	8mile	3mile	6mile	8mile	7.5mile	5mile	5mile	5mile	7mile	9mile
候	天	C	C	C		C	B	B	C	R	C	BC
象	雲形	10	10	10	10	10	10	3	10	10	10	5
	雲量	17.0	17.0	18.0	18.0	18.0	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	18.0
	氣温	1015	1015	1015	1015	1011	1017	1019	1012	1012	1013	1014
	風向	N 1	N 2	N 1	N 1	N 1	N 1	N 1	E 2	E 2	E 3	3
	風力											
海	水	18.4	19.3	20.0	18.9	19.2	18.8	18.6	19.0	19.9	19.9	19.0
	10								19.6			18.5
	25								18.9			18.2
	50								17.0			17.8
	75								16.7			16.5
	100											15.3
況	流向	E 0.2	E 0.2	E 0.2	E 0.2	SSE 0.7	SSE 0.5	N 0.2	S 0.3	W 0.9	W 0.9	W 0.9
	流速	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	水色											
	透明度											
漁	操業開始時間	20h~00m	22h~30m	0h~00m	02h~00m	21h~10m	0h~50m	02h~10m	19h~30m	21h~00m	23h~30m	02h~30m
獲	操業終了時間	21 ~30	23 ~00	1 ~40	04 ~00	22 ~10	1 ~40	04 ~10	20 ~30	22 ~30	1 ~15	04 ~10
時	使用 鈎 数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
餌	種	いわし	"	"	"	ハイカラ	いわし	"	"	"	"	"
料	数	15貫	9貫	15貫	10貫		20貫	25貫	10貫	10貫	20貫	23貫
	類											
	量											
漁	獲 数	15貫	10貫	30貫	30貫	30貫	60貫	50貫	30貫	25貫	90貫	90貫
獲	量											
備	考	群薄く付 悪し 魚体大	群多く付 良好なる も魚体小 さい	大サバな るも群薄 く付悪し 浮上悪し	群薄く付 悪し	群浮上悪 く水色悪 しき為ハ イカラ釣 採業	餌付良し	最初付悪 く明方付 良し	餌付良く も群薄し	濃群なる も浮上悪 く付悪し 水色悪し	アジ混り 操業付良 好	アジ混り 付良好 濃群操業

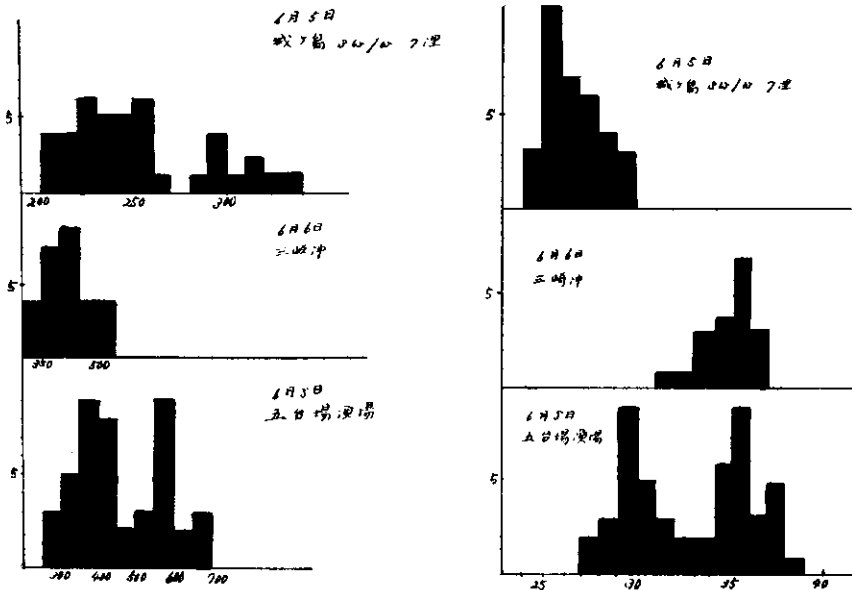


に向け流走している模様である。遠州灘の冷水塊は左程発達している様には思われない。

漁場別測定魚体の平均値

月 日	位 置	抽出尾数	平均値及び標準偏差
6月5日	城ヶ島沖	34 尾	28.235±1.930 種
6月6日	三石沖	22 尾	36.153±1.521 種
6月8日	お台場	45 尾	34.478±2.896 種
6月18日	38—20N 124—40E	23 尾	34.5 ±0.836 種
6月20日	27—47N 124—50E	20 尾	33.9 ±0.893 種
6月27日	28—36N 124—56E	36 尾	33.777±1.145 種
7月8日	28—13N 125—00E	20 尾	33.071±1.814 種

魚体組成



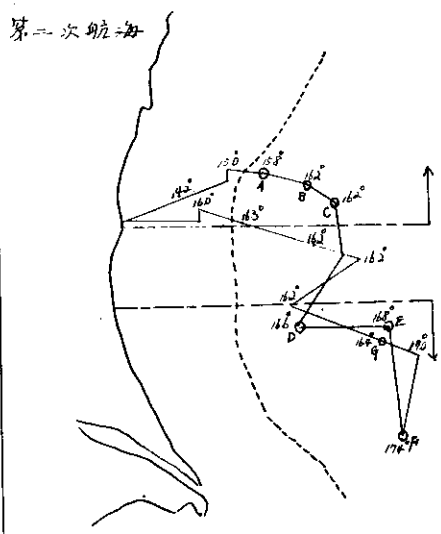
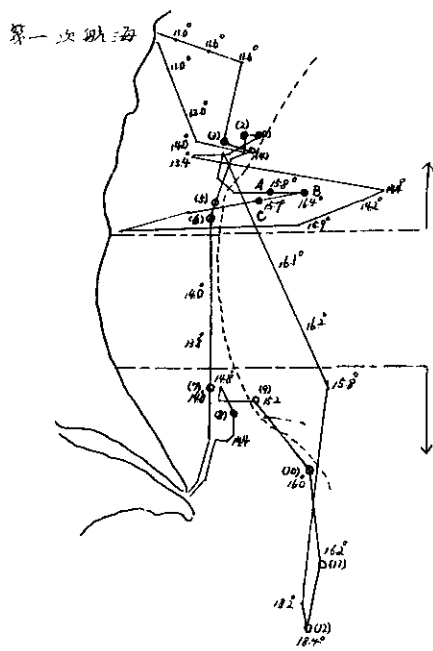
昭和30年度

第一次航海 4月19日大洗正東25'定線観測を実施し鯖漁場調査に移行した。19日～20日間はA海区の調査を行い21日よりA海区よりB海区に適水調査を行い乍ら移動した。此の間魚探を駆動したが反応は川尻沖15鹿島灘南部沖合で計2回のみであった。22日B海区のハイカラ釣漁場及び沖寄りの調査を行つたが皆無であった。23日より200m以深の調査を行い乍ら北上再びA海区に移動したが小群小鯖100尾釣獲したのみであった。日没より夜間操業を開始A点で操業約30分後小鯖中群浮上し約15貫漁獲したが沖寄りに移動しB点で操業したが皆無であった。その後C点で操業したがA点同様小鯖で15貫の漁獲に終つた。4月29日那珂湊を出港A海区に向い、ABCの3点で試験操業を行つた。その後D点で再び操業を行い餌付稍良好で小鯖約5貫を漁獲したが、群薄くなつたのでB海区に移動しEFGの3点で操業を行つた。5月1日北上那珂湊沖10'で漂泊したが天候悪変し那珂湊に帰港した。

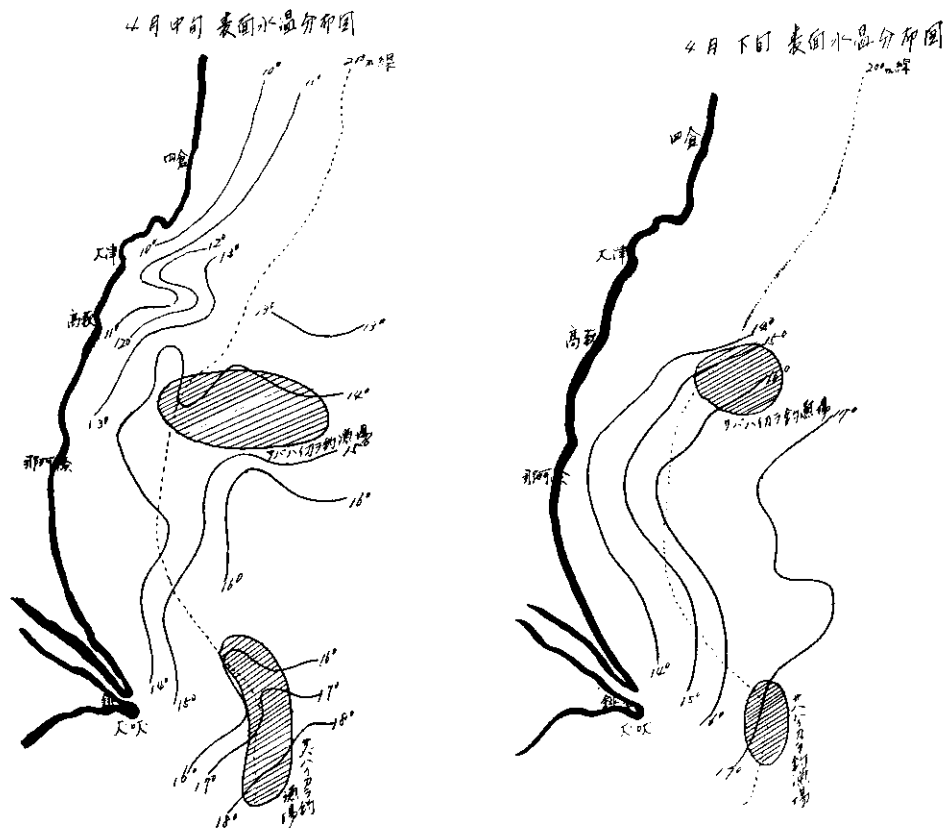
本県沿岸の海況 4月中下旬

近海漁業指導船平和茨城丸

月	日	6月 5日	6月 5日	6月 5日	6月 6日	6月 7日	6月 7日	6月 8日
漁場	符号							
	位置	N E	城ヶ島 SW/W 7'	城ヶ島 SW/W 7'	城ヶ島 SW/W 7'	城ヶ島 SW/W 7'	三石沖	三石沖 (鉦の瀬)
気象	候, 雲量	BC 3	BC 3	BC 3	BC 3	R	R	C 8
	風向, 風力	SSE 1	SSE 1	SSE 1	SSE 1			E 2
海	气温	20	19.8	19.7	19.7	20	20	20
	气压	1012.0	1012.0	1012.0	1012.0	1007.5	1007.5	1010
	0 m	19.9	19.8	21.4	19.6	20.0	20.0	23.1
	10 m				19.4			22.3
	25 m				17.8			22.5
	50 m				17.5			19.8
温	75 m				15.8			19.2
	100 m				15.0			18.8
Bottom	透明度	4	4	4		3	3	3
	水色	不明	"	"	"	"	"	N 1.5
況	流向	19h30m	22h00m	23h35m				19h40m
	流速	21h30m	23h25m					21h30m
漁具	時間							
	使用	釣	釣	釣	釣			
餌料	種数	冷凍いわし	冷凍いわし	冷凍いわし	冷凍いわし			
	数量	50斤	10斤	15斤				
漁獲物	魚種							
	種							
備考		浮上少々好	浮上少々悪く層深し 附近他船多し	寄船にて操業附近他船多し				



金華山沖より陸岸沿いに南下する親潮寒流は100～200米線上を高萩沖に達し北上暖流系水と潮境を形成し鯖ハイカラ釣漁場となっている大洗東沖の沿岸部で28米層距岸22裡では90米層に亘り $9.0^{\circ}\sim 11^{\circ}\text{C}$ の親潮潜流があり鹿島沖に達している。表面水温の分布は $13.1^{\circ}\sim 14.1^{\circ}\text{C}$ を示し、平年に比し距岸15裡迄は上下層共 $0.4^{\circ}\sim 1.6^{\circ}\text{C}$ 高温であるが20裡では10米以浅25裡は上下層共に $0.1^{\circ}\sim 2.7^{\circ}\text{C}$ 低温を示している。前年同期に比較し全般に $0.3^{\circ}\sim 2.9^{\circ}\text{C}$ 低温鹿島灘沿岸部では $10^{\circ}\text{C}$ 内外低温を示している。4月下旬に入つて荒天となり天候回復後は暖流勢力遂次増強し表層は全般に $1^{\circ}\text{C}$ 内外昇温した。



#### A海区の海況及び漁況 4月中下旬

**海況** A海区の海況は陸岸沿いに南下している親汐水系の前線が高萩沖の100～200米線上に達し北上暖流に阻まれ $14^{\circ}\text{C}$ 台の等温線が日立沖100米線上より東沖に蛇行している。此汐境が県北沖合でのサバ漁場を形成している。下旬に入りて暖流勢力稍増強し $14^{\circ}\text{C}$ 線が北寄りに圧せられ前旬より全般に $1^{\circ}\text{C}$ 内外昇温した。

**漁況** A海区の漁況は200米線以浅では下層を南下する親汐潜流のため游泳層が陸寄りに浅くなつており20～40米層であつたが水温低きため魚体は19～23厘の小鯖を主群とした小群であつた。

#### B海区の海況及び漁況 (4月中下旬)

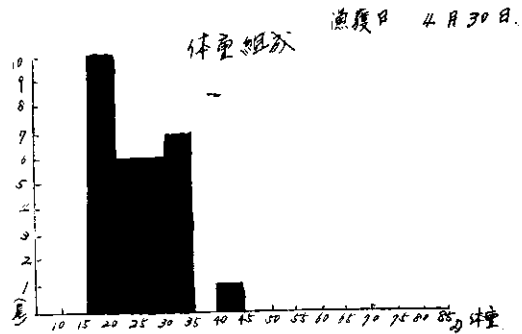
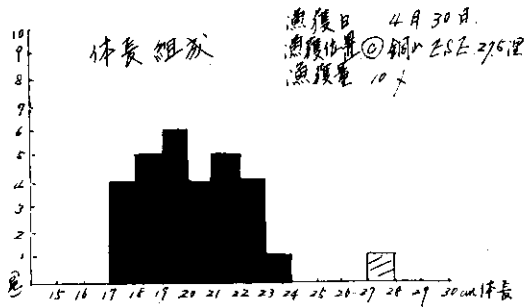
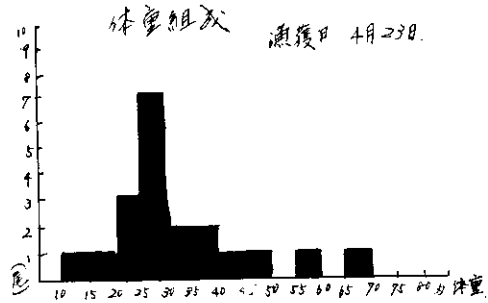
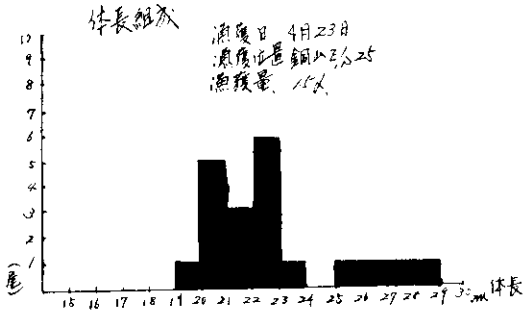
**海況** B海区の海況は $14^{\circ}\text{C}$ 台の等温線が日立沖より陸岸沿いに南下し大洗沖4～5裡に達し $15^{\circ}\text{C}$ 台の等温線が磯浜沖より陸寄りに彎曲して鹿島灘に入り込み陸岸沿いに南下し大洗沖5～6裡に達している。大洗沖200米線上に $16^{\circ}\sim 17^{\circ}\sim 18^{\circ}\text{C}$ 台の等温線が200米線上を舌状に北上して $16^{\circ}\text{C}$ の先端は鹿島灘南部沖合に達している。この海域が銚子近海の小鯖ハイカラ釣漁場となつている。下旬に入り暖流勢力稍増強し $14^{\circ}\sim 15^{\circ}\text{C}$

16°C の等温線が鹿島灘を陸岸沿いに北上し前旬に比し全般に 1°C 内外昇温して陸寄りに入り込んだ。

漁況 B海区の漁況は 100 ~ 200 米線で小鯖混り中大鯖で銚子港を根拠としている。ハイカラ釣船により 1 隻当たり 100 ~ 200 貫程度漁獲されているが、瀬付鯖にて游泳層が 100 ~ 200 米層にあるので竿釣では漁獲は皆無であつたが下旬に入り水温が 1°C 内外昇温したので小鯖の小群であるが游泳層は 20 ~ 30 米層に見られた。

魚体調査

第一次航海 体長 体重 組成



性 殖 腺 熟 度

漁獲月日	漁 場	平均体長 (cm)	平均体重 (gr)	性 比		熟 度			測定尾数
				♂	♀	M	HM	PM	
4月23日	銅山 E/S 25	22.6	120.0	11	8	0	0	20	20尾
4月30日	銅山 ESE 27.5	20.2	91.4	14	16	0	0	30	30尾

鯖魚場調査第一次航海試験表

月	日	4.20	4.20	4.20	4.20	4.21	4.21	4.21	4.22	4.22	4.23	4.23
漁場	符号	No. 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	位置	川尻 E <sup>1</sup> / <sub>2</sub> S 18哩	川尻 E <sup>1</sup> / <sub>2</sub> S 19.3哩	川尻 S/E 15哩	川尻 E <sup>3</sup> / <sub>4</sub> S 19.5哩	久慈 E <sup>1</sup> / <sub>2</sub> S 16哩	磯崎 E <sup>1</sup> / <sub>4</sub> S 13.2哩	銚子 N/E 13.8哩	銚子 N/E 12哩	銚子 N/E 16.5哩	銚子 ENE 14哩	銚子 E/S <sup>1</sup> / <sub>2</sub> S 15.8哩
氣象	天候, 風向, 気温, 雲量, 風力, 気圧	BC NNE 3 7°C 1021	BC NNE 3 7° 1021	B N/E 3 8.5° 1023	B N/E 3 8° 1013	B N/E 3 8° 1023	BO N/E 3 8° 1023	BC NNE 2 8° 1024	C N 2 11.5° 1028	C N 2 11° 1028	C N 2 11° 1028	C N 2 11° 1028
	海水	0 m 14.2°C	14.2	14.1	13.8	14.2	14.2	13.8~14.0	14.6	15.2	16.0	16.2
況	透明度, 水流向, 流速											
	開始時間, 終了時間	00h-30m 01-50	02h-30m 04-00	18h-00m 19-30	20h-20m 21-20	00h-15m 02-00	02h-00m 03-30	10h-05m 11-05	18h-08m 19-00	22h-00m 22-50	00h-00m 00-50	01h-50m 02-30
漁具	種類											
	使用釣数											
餌料	種類											
	量											
漁獲物	種類			鯖3尾	鯖1尾	鯖1尾						
	量	0	0				0	0	0	0	0	0
備考				天秤釣にて漁獲した	鯖天秤釣にて漁獲した	鯖天秤釣にて漁獲した		魚探に反応があつたので直ちに停止してハイカラ釣を操業したが皆無であつた				

第二次航海試験表

月	日	4.23	4.23	4.23	4.23	4.29	4.29	5.30	4.30	4.30	4.30	4.30
漁場	符	No. 12	A	B	C	A	B	C	D	E	F	G
	位置	銚子 SE/S 18.2裡	銅山 E/S 25裡	銅山 E/S 28裡	銅山 E/S <sup>1/2</sup> S 24.5裡	銅山 E/S <sup>1/2</sup> S 19裡	銅山 E/S <sup>3/4</sup> S 23.5裡	銅山 ESE 27.5裡	那珂湊 SE <sup>1/2</sup> S 28裡	銚子 NE 31.5裡	銚子 ENE 28.5裡	銚子 NE <sup>1/4</sup> E 30裡
氣象	天候, 風向, 気温	C N 2 10.5° 1029	BC SE 1 15.5° 1027	BC SE 1 15.5° 1027	BC SE 1 15° 1026	C ENE 2 15°C 1015	C SW 1 16° 1015	BC 0 16° 1015	B NE 1 20° 1016	C SSE 2 19° 1016	C SSE 2 19° 1016	C S 2 20° 1013
	雲量, 風力, 気圧	18.4	15.8~15.9	16.4	15.7	15.8°C	16.2	16.2	16.6~17.0	16.8	17.4	16.4
海況	水	0 10 25 50 75 100	m m m m m m									
	Bottom											
漁具	透明度, 流向, 流速											
	開始時間, 終了時間	03h-00m 03-40	18h-30m 22-10	22h-40m 24-00	00h-40m 02-30	20h-50m 21-35	22h-15m 23-10	00h-15m 03-00	14h-40m 16-00	17h-40m 20-23	21h-20m 23-17	01h-30m 02-20
餌料	種類, 数量											
	魚獲量	0	15 <small>斤</small>	0	15 <small>斤</small>	0	0	10 <small>斤</small> 900m	5 <small>斤</small> 820m	1.5 <small>斤</small> 1,110m	3 <small>斤</small> 1,300m	0
備考			中群(小鯖) 浮上 餌付稍良好であつた		中群(小鯖) 浮上 餌付稍良好であつた			水深は魚探測定	昼間ハネ釣換業(ハネ群)	"	"	